



## 令和3年度 第1回企画広報委員会の開催

第1回企画広報委員会を令和3年5月12日(水)、協会会議室及びZOOMによるWEBで開催した。議題及び協議結果は以下のとおりとなった。

### 1. 議 題

#### (1) 「えひめの資源循環」第9号(5月号)

##### 企画編集について

- ・表紙写真 ④の写真に決定
- ・地区だよりなし。
- ・裏表紙写真 ⑤の写真に決定
- ・1週間以内に修正等を連絡する。

#### (2) ホームページについて

##### ①アクセス解析について

- ・アナリティクスのページで1月から3月のアクセス解析の報告。

##### ②バナー広告について

- ・アンケート調査の結果、広告希望者は5件。
- ・次回委員会の議題とする。

#### (3) その他

##### ①「えひめの資源循環」第10号(8月号)

##### の表紙について

- ・表表紙…八幡神社のイブキ 1410に決定。
- ・裏表紙…道後温泉本館(西村委員撮影)次回決定。

##### ②次回委員会の開催日について

- ・第10号(8月号) 令和3年8月11日(水)13:30~に決定。
- ・編集後記…西村委員

上記の内容について協議し、「えひめの資源循環」第9号(5月号)を5月末に発行した。



## 令和3年度 第1回総務委員会の開催

第1回総務委員会を令和3年7月2日(金) 協会会議室で開催した。議題及び協議結果は以下のとおりとなった。

### 1. 議 題

- (1) 委員長及び副委員長の選出について  
事務局から、委員会設置規程により、委員長は委員の互選とし、副委員長は委員長が指名することとなっていると説明し、互選により委員長には西山周氏が選任され、副委員長には岩岡一平氏が指名された。

委員長が議長となるため西山委員長が議長となり進行した。

- (2) 理事会提出議題について
- ・ 顧問行政懇談会については、10月上旬に開催するとして理事会に諮ることとなった。また、議題等詳細については総務委員会を開催して審議することとなった。
  - ・ 新規会員加入及び退会の承認について事務局より、加入退会等が無い旨説明があり、また、会員数及び組織率の低下については、各地区で勧誘等を行うよう次回総務委員会で議論することとなった旨理事会に諮ることとなった。
  - ・ 就業規則の改正について事務局より説明があり、理事会に諮ることとなった。

- (3) 令和3年度協会運営について

西山会長から、来年の総会では全役員が辞任し全産連や四国の他の協会と任期交替時期を合わせるように運営したい。また、協会役員については適切に交替しながら進めていく必要があるとの話があり、地区運営についても、地区の負担軽減方法について検討することとなった。

- (4) その他

次回総務委員会を8月26日(木)16時から開催することとなった。



## 令和3年度 第2回理事会の開催

第2回理事会を令和3年5月28日(金) メルパルク松山ラフィナーネで開催した。議題及び協議結果は以下のとおりとなった。

### 1. 議 題

- (1) 会長（代表理事）、副会長、専務理事の選任について  
議長より会長、副会長、専務理事の選任案について説明を事務局に求めた。  
議長は各理事に諮りその結果、満場一致で次のように採択された。  
決議事項 代表理事（会長）は西山周理事、副会長は中畑孝介理事、岩岡一平理事、本田明理事、業務執行理事（専務理事）は水口定臣理事が選任され、就任を各々承諾した。
- (2) 適正処理推進事業等活動支援金交付申請について  
事務局より、2件の申請について資料に基づき説明があり、承認された。
- (3) 新規会員加入及び退会の承認について  
事務局より、変更がない旨説明があり承認された。

### 2. 報告事項

- (1) 委員会・専門部会委員について
- (2) 委員会等報告
  - ・企画広報委員会議事録
  - ・全産連第53回理事会議事録 (R3.1.14)
  - ・全産連第54回理事会議事録 (R3.3.9)
  - ・全産連第55回理事会議事録 (R3.4.9)
  - ・全産連第1回混合廃棄物分科会議事録 (R3.3.22)
  - ・全産連第1回医療廃棄物部会運営委員会議事録 (R3.4.6)
  - ・全産連第1回中間処理部会運営委員会議事録 (R3.4.20)
  - ・全産連第1回最終処分部会運営委員会議事録 (R3.4.26)
  - ・全産連第1回処分場早期安定分科会議事録 (R3.4.26)
- (3) 今後のスケジュール  
事務局より、委員会及び専門部会運営委員候補者名簿、委員会等報告等について説明があり承認された。また、第3回理事会を、7月2日(金)に開催することとなった。



## 令和3年度 第3回理事会の開催

第3回理事会を令和3年7月2日(金) 東京第一ホテル松山スカイブリリアンで開催した。議題及び協議結果は以下のとおりとなった。

### 1. 議 題

- (1) 顧問・行政懇談会について  
事務局より資料に基づき、令和3年度顧問・行政懇談会について、10月上旬頃開催し、議題については8月26日(木)の総務委員会で議論する旨説明があり承認された。
- (2) 新規会員加入及び退会の承認について  
事務局より資料に基づき、入会退会等ない旨説明があり、承認された。
- (3) 就業規則等の改正について  
事務局より資料に基づき、就業規則等の変更について説明があり、承認された。

### 2. 報告事項

- (1) 委員会報告等  
事務局より、新しい役員及び委員名簿について報告後、総務委員会で、西山会長が委員長に選任され、岩岡副会長が副委員長に指名された。また、会員数及び組織率の低下について組織強化を図る必要があるので検討を進めることとなった旨報告があった。  
佐々木全産連運営委員より、全産連第1回収集運搬部会運営委員会の議論について報告があった。  
事務局より第62回四国地域協議会の結果について報告があった。
- (2) その他  
事務局より資料に基づき、愛媛県優良産業廃棄物処理業者育成支援事業費補助金、3Rシステム事業化促進支援事業結果、プラスチック資源循環促進法について報告があった。  
また、今後のスケジュールとして、令和3年度研修計画、8月26日(木)総務委員会及び10月上旬理事会等について報告があった。



## 2021年度産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会の開催について

廃棄物処理法に規定された産業廃棄物処理業の許可申請等に必要な専門的知識・技能の修得のため、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターが毎年実施している講習会が、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、パソコンで講義動画を視聴して受講し、会場で試験を受ける2段階形式により開催されている。

なお、愛媛県の試験は松山市の愛媛県県民文化会館2階真珠の間で以下のとおり開催された。

試験日時		講習会（課程）	受講者数
2021年6月9日(水)	午前	産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の収集・運搬課程（更新）	74
	午後		75
2021年9月16日(水)	午前	特別管理産業廃棄物の収集・運搬課程（新規）	
	午後	産業廃棄物の収集・運搬課程（新規）	
2021年9月17日(金)	午前	産業廃棄物の処分課程（新規）	
	午後	産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の収集・運搬課程（更新）	
2021年12月7日(火)	午前	産業廃棄物の処分課程（新規）	
	午後	特別管理産業廃棄物管理責任者講習	
2021年12月8日(水)	午前	特別管理産業廃棄物の収集・運搬課程（新規）	
	午後	産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の収集・運搬課程（更新）	
2021年12月9日(木)	午前	産業廃棄物の収集・運搬課程（新規）	





## 令和3年度 3Rシステム事業化促進支援事業が決定

3Rシステム事業化促進支援事業につきましては、4月6日から5月21日まで会員に対して募集したところ、4件の応募があり、6月2日事業審査会を開催して学識経験者及び行政による厳正な審査をしたところ、全件とも採択されました。

また、協会が行う3Rシステム等調査研究事業については、検討会を設置し、再資源化技術について分析検討や調査研究視察を行い循環型社会ビジネスの事業化について取りまとめや発表会を開催するとともに、災害時における対応強化のため、災害時に支援可能な資機材調査や情報伝達訓練を行いますので、会員の皆様の積極的なご参加をお願いします。



補助金の種類	補助対象事業	補助率	採択事業	補助額
3Rシステム事業化促進支援事業費補助金(会員)	ア 研究・開発事業 県内の産業廃棄物の3R及び減量化・製品化に資するための研究・開発及びそれを踏まえた機器整備	3/4以内 補助限度額 500万円	(有)ジー・シー・オー 過熱水蒸気による 炭化製品の研究	400万円
			(株)E-システム 堆肥化促進剤等利用による 温度上昇/減容化の検証	200万円
			(株)イージーエス 使用済み電池からの 資源評価とリユース検討	400万円
	イ 技術・設備導入事業 産業廃棄物の3R化及び減量化・製品化の推進に係る技術及び設備の導入	1/3以内 補助限度額 500万円	藤岡建設(株) 自走式フィンガー型 スクリーン導入による 選別作業効率化事業	500万円
3Rシステム等調査研究事業(協会)	調査研究事業費 産業廃棄物の3Rのリサイクルシステム、新たな再資源化技術、災害時のBCP計画・災害廃棄物処理計画の策定等に資する調査研究	3/4以内	えひめ産業資源循環協会  3Rシステム技術研究調査事業	300万円

補助金総額1,800万円